

「映像制作研修会in高知」を開催

- 四国総合通信局と四国情報通信懇談会は、令和7年8月7日(木)に**学校法人土佐中・高等学校**において映像制作研修会を開催し、高知県下の**高校生12名及び教職員4名の参加**がありました。
- 研修会では、四国における**映像クリエイターの育成**と、**映像制作を通じた地域の魅力発信**を目的として、**プロの指導による座学と実践ワークショップ**を実施しました。参加者は、映像制作の技術向上につながる様々なポイントを学び、実践を通じてスキルを深める機会となりました。

研修概要

研修会では、映像制作の専門家である合同会社雪景舎 代表 横田 準也氏を講師にお招きし、映像制作の流れとポイントについて、**実例や実践を交えながらご講義**いただきました。

ワークショップでは、実際にインタビューの様子を撮影しながら、撮影場所の選び方、カメラの配置、音声の収録方法など、撮影のコツをご指導いただきました。さらに、撮影した映像素材をもとに、編集ソフトの使い方や編集のポイント、視聴者に分かりやすく伝えるための編集技法についてもご紹介いただきました。



＜合同会社雪景舎 横田講師＞

【座学】どうすれば楽しく、上手に作れる？

- ・企画の立て方、コンセプトの重要性
- ・実例（動画）をもとに編集テクニック紹介

【実践ワークショップ①】実際に撮影してみよう！

- ・撮影機材の紹介
- ・撮影プランの立て方（撮影に向けた計画と準備）
- ・撮影、音声収録のポイント（撮影場所、カメラ、マイクの位置の工夫）

【実践ワークショップ②】編集のポイントを知ろう！

- ・撮影した動画の編集方法（色の補正、ノイズの消し方、フォント選定）
- ・編集のポイント（時間内のまとめ方、インサート映像の差込、視聴者を引き付ける手法）



＜研修会の様子＞

参加者の声

- ・撮影時の背景の決め方、映像の明るさや彩度、画角について参考になった
- ・これまで準備にあまり時間をかけていなかったが、ショットリストを作成してから撮影をしようと思った
- ・取材を簡潔にすましていたが、会話のやり取りで質問を掘り下げることが重要だと分かった
- ・編集では技巧に走りすぎず、自然体を映すことの大事さが分かった
- ・カメラから照明まで、様々な機材をみることで楽しかった